

# 香りベンチャーのプロモツール、渋谷のディープテック拠点「SDS」に参画

## AIによる次世代調香ラボ「プロモツール香りAIラボ」始動

あらゆる香り・ニオイを創るセントテクノロジーカンパニー、プロモツール株式会社（本社：東京都文京区、香り技術研究所：埼玉県さいたま市、代表取締役兼CEO：緒方健介、以下：当社）は、日本最大級のディープテック・スタートアップ集積拠点「SAKURA DEEPTECH SHIBUYA (SDS)」に正式参画し、SDSを共創拠点として「プロモツール香りAIラボ（PSAL：PROMOTOOL Scent AI Lab）」を立ち上げ、研究および社会実装を本格的に開始します。

本参画は、SDSより参加の打診を受け実現したものであり、プロモツールが香り領域におけるディープテック企業として評価された結果です。



## 香りはすでに「ディープテックの対象」である

香りはこれまで「感性」や「職人技」に依存する領域とされてきましたが、近年、ブランド体験、ウェルビーイング、空間設計、モビリティ、観光などで社会実装が急速に進み、再現性・品質・安全性を科

学的に担保する技術基盤が不可欠です。

プロモツールは創業以来、調香データ、官能評価、成分分析、※IFRA基準に基づく安全性評価を体系的に蓄積してきました。PSALではこれらをAIとデータ解析で統合し、調香師の感性を中心に据えながらも、再現性と安全性を高い次元で両立する香り開発基盤を構築します。

※IFRA基準：国際化粧品香料協会（International Fragrance Association）が定める、香料の安全性に関する世界的な業界基準。

PSALでは、調香師によるアナログ評価が中心だった香り業界に、テクノロジー（AI技術）を掛け合わせることで、品質と安全性を飛躍的に高める調香基盤の確立を目指します。

海外では、世界最大級の香料会社であるジボダン（Givaudan）がAIを活用した調香支援の取り組みとして「※Carto」を展開するなど、香りの設計プロセスにデータとAIを取り入れる動きが加速しています。PSALでは、こうした世界的潮流も踏まえ、当社が蓄積してきた調香・官能評価・成分分析・安全性評価の知見を統合し、日本発セントテクノロジーを世界的な水準へと進化させてまいります。

※「Carto」はGivaudan社の取り組み・製品名です。本リリースは提携等を示すものではありません。

## SAKURA DEEPTech SHIBUYA参画の意義

SAKURA DEEPTech SHIBUYAは、AI・ロボティクス・バイオなど、社会実装を前提としたディープテック企業が集積する拠点です。

その中で香り領域の企業として参画することは、「香り＝感性産業」という従来の枠を超え、香りがテクノロジーによって高度化される産業であることを示すものです。

PSALはSDSという共創環境において、異分野の研究者・スタートアップ・事業会社との連携を進め、日本発セントテクノロジーを世界水準へと引き上げていきます。

## 世界水準の知見を結集するラボ体制

PSALは、香り・AI・戦略を横断する高度な専門性を持つ人材によって運営されます。

### <PSAL体制>

・所長：竹本 洋平（プロモツール 経営管理部 シニアマネージャー）

灘中・高を経て、東京大学理科二類入学。東京大学農学部農芸化学科では窒素欠乏応答における新規因子の機能解析（窒素がない環境でも育つ植物の遺伝子組み換え）を研究。卒業後BCGに入社。同社で、主として小売業や製造業各社の経営戦略の策定に従事。24年11月、当社入社。

・副所長：渡辺 武志（プロモツール香り技術研究所 シニア調香師）

調香師学校卒業後、当社入社。入社以来、JALエグゼクティブラウンジやJRタワーホテル日航札幌等数々のオリジナルアロマ創香プロジェクトをリードし、香りのみならず、あらゆるニオイを高度に再現する国内屈指の嗅覚と技術を持ち、日本一の若手調香師として、調香界の次世代を担う旗手として高く評価されている。

#### ・副所長：大久保 慶隆（プロモツール 製品企画部 アソシエイト）

慶應義塾大学総合政策学部入学後、矢作尚久研究会にて診療予測AIモデルの研究に従事、医療×機械学習の実装力を習得。同時期、東京大学松尾研究室の講座修了、AIビジネスの戦略的視座を獲得。さらに、仏発のプログラマ養成校42 Tokyoでアルゴリズム設計と深層学習を習得、コーディング力を強化。AIで実務効率と創造性を最大化する、エンジニア視点を持つ。2025年3月当社インターン入社、2026年4月当社入社予定。

香り・AI・戦略を同時に理解し実装できる体制は、PSALの大きな競争優位です。

## プロモツール株式会社について



PROMOTOOL

私たちは日本発のあらゆる香りとニオイを創る「セントテクノロジーカンパニー」です。心地よい空間を演出するアロマから、プロモーションやエンターテイメント、さらには人々の心身の健康をサポートする機能性フレグランスまで、香りに関するあらゆるニーズに応えます。香りの力で豊かな社会を実現し、セントテクノロジーのリーディングカンパニーとして世界に認められることを目指します。

## 会社概要

### プロモツール株式会社

本社：東京都文京区本駒込6-5-3ビューネ本駒込5階

香り技術研究所：埼玉県さいたま市北区宮原町3-161 大井ビル2階

代表：代表取締役社長CEO 緒方健介

事業内容：香料及び芳香器の製造販売

：(1)香りでブランディング（オリジナルアロマ）

- ：(2)香りで空間デザイン（高級業務用アロマディフューザー）
- ：(3)OEM（香料開発及び香水・化粧品の製造・販売/香りグッズ）
- ：(4)香り見本（アロマテスター）
- ：(5)香りでプロモーション（香りDM等）
- ：(6)香りでエンターテインメント演出

公式ホームページ           ：<https://www.promotool.jp/>

公式オンラインストア       ：<https://essenceon.jp/store/>

調香体験香房「L'esprit」：<https://lesprit.shop/>

## お問い合わせ先

プロモツール株式会社

担当：広報担当 井沢

TEL：03-5940-6637

FAX：03-5940-6685

お問い合わせ：<https://www.promotool.jp/contact/>

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000238.000023783.html>

プロモツール株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrp/company\\_id/23783](https://prtimes.jp/main/html/searchrp/company_id/23783)